

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後デイふぁみりー			
○保護者評価実施期間	令和7年4月18日		～	令和7年4月25日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	9名
○従業者評価実施期間	令和7年4月18日		～	令和7年4月25日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年5月14日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	毎日の活動をねらいをもって行っている。職員が毎日交代で活動内容を考案し、支援方法等を責任者と一緒に考え活動を実施している。	活動のねらいを大事にし、現状の子供たちに応じた活動内容になるよう工夫して考案していること。	活動中の支援方法について、支援についた職員でばらつきが出ないように支援開始前に支援の仕方について確認を行い、職員の資質向上に取り組んでいる。
2	地域イベントに積極的に参加していること。	子どもたちに様々な経験をしてほしいという思いから、地域のお祭りやイベントなどに積極的に参加するようにしている。保護者にお小遣いを持たせてもらい、自分で好きなものを選び、自分で買う、というお買い物学習も行っている。	人混みや店内で落ち着かなくなり、声が出たり商品に勝手に触ろうとすることもあるため、今後もたくさんの経験を積む機会の提供していき、いろんな支援方法を試みながら、事業所でも家庭でもお出かけを楽しめるよう保護者とも情報共有を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流ができていないこと。	以前は、敬老の日やクリスマス会などを地域のデイサービスへお邪魔させていただき交流する機会があったが、コロナウイルス感染症の影響で、交流に制限がかかり実施できなくなっていた。	コロナウイルスへの規制は緩和されてきているが、交流相手が高齢者であること、当事業所にも服薬をしている児童がいるため、感染症には十分に配慮して、交流を再開していけるように働きかけていく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後デイふあみりー
------	------------

公表日 令和 7 年 5 月 14 日

利用児童数

18名

回収数

9名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	4			課外活動も取り入れてくれている。	狭く感じる事業所内ですが、野外活動を取り入れたり、限られたスペースの中でできる活動を工夫して行っています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1				
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1				
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9				居心地がよさそうです。	ありがとうございます。今後もまずは安心して通える環境づくりができるよう心がけていきたいと思っています。
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9				適切に評価し、子供に必要な支援をしてもらっていると思います。	保護者の方や学校と情報共有を行い、子どもたちのことを理解して支援を行えるように努めています。今後もご家庭での様子など教えていただくと助かります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9					
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	9					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	9					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9				様々な活動を通して多面的にアプローチしてもらっていると思います。	毎日活動内容を変えて、いろんなことにチャレンジする機会を作っているように支援しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	3		4		コロナウイルス流行後から外部の方との交流の機会が減っていますが、職員の子ども達と一緒に活動に参加してくれ、障害のない子どもたちと毎日のように交流しています。
保護者への説明	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	1				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8	1				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	2	5		2		モニタリングや担当者会議の際などに保護者の方と細かな情報交換を行っています。ご家庭での困り感などにつきましては、送迎の際などにお話をさせていただいています。今後もご要望がありましたら、職員までご相談ください。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	8	1				
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	1				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9					

明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	5		2		現在父母の会等はありませんが、保護者の方々同士の交流の機会となるように、毎年卒業を祝う会を全保護者を招いて開催しています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	1		1		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	1				
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	8			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9					
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9					
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	1				
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	9					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	9				「ふあみりー」と毎日楽しそうに言っています。	ありがとうございます。今後も楽しみながら通えるように努力していきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	8	1			・できることが増え、笑顔も多くなり、成長を感じています。 ・手厚い支援に毎日感謝しております。先生たちが皆優しくて明るくて元気いっぱい安心して子供を預けられる大好きな事業所です。	ありがとうございます。子どもたちの成長を保護者の方と一緒に楽しみにしながら支援をしていければと思っています。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
放課後デイふぁみりー		令和 7 年 5 月 14 日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○			
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○			
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○			
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		毎月1回の職員会に加え、毎日周知の時間を設け、活動についてや利用者についてなど情報共有を行っています。今後も、さらなる業務改善に努めます。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○			
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎月1回の職員会議の際に職員の意見等を聞く機会を設けています。内容に応じて早急に対応するようにしています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○			
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○			
適切な	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○			
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○			
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○			
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		日替わりの担当職員が発案し、他の職員と一緒に活動内容を精査しています。	

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		全職員で日替わりで活動内容を考案し、固定化しないようにしています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日活動前には職員周知の時間を設け、活動内容や支援方法の確認、児童の今日の様子などの情報共有を行ってから支援に着手するようにしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		送迎後、帰園する時間が異なるため、申し送りの徹底を図り、毎日周知の時間を設けることで情報共有や支援方法について話し合いを行っています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	○			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		まだ、学校を卒業し障害福祉サービス事業所へ移行する児童がいないため行っていません。卒業後の進路への相談や移行する際の情報提供は適切に行っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○		今後検討します。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		職員の子どもたちが一緒に活動に参加してくれています。そのため、普段から障害のない子どもと活動する機会になっています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○			人員の確保ができた場合には必ず参加しています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		日頃から保護者の方へデイでの様子や声のかけ方など細かくお伝えするように意識しています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○		現在父母の会等はありませんが、保護者同士の交流の場にもなるようにと毎年卒業を祝う会を全家庭の保護者を招いて開催しています。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		以前は行っていましたが、コロナウイルスの影響で交流を制限していました。制限も緩和されてきましたので、今後再開していこうと思います。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各マニュアルについては、年に一度保護者へ配布し、お知らせしています。	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		毎月1回避難訓練を行い、地震・津波の避難訓練に加え、水害等の避難訓練も実施しています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○		現在食物アレルギーのある児童の利用はありません。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		現在、身体拘束が必要な児童の利用はありません。